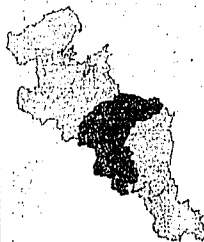


丹 波



新しく設置されたペレットストーブ(南丹市日吉町天若・府民の森ひよし)



木質バイオマス燃料使用

ペレットストーブ設置

府民の森ひよし 森林資源の活用へ

南丹市日吉町天若の府民の森ひよしにこのほど、木質バイオマス燃料のペレットを使った暖房器具「ペレットストーブ」が設置された。ペレットは、細かくした木材を圧縮して作る固形燃料。燃やしても環境への負荷が少なく、再生可能である森林資源を有効活用する手段として注目を集めており、東北地方など

でストーブやバーベキュー機の燃料として普及しつつある。岩手県の機械メーカーが開発した製品で、府南丹広域振興局が設置した。鉄製で、高さ約一メートル、幅と奥行きが約六十センチ。天井に穴を開け、煙突を設けている。ペレットのほか、

まきも燃料として使うことができる。取り付け分も含めて費用は約九十万円。五月三日に同森で開かれる「新緑祭」で、火入れのイベントを行う。その後は、来場者が燃料代を払って、利用できる。

(辻智世)